

科目名称 (Course Title)				担当教員 (Instructor)	
キャリア探究Ⅱ				谷口 知弘	
開講学期 (Semester)	単位数 (Credits)	履修年次 (Requirement)	授業形態 (Class Type)	受講定員の有無 (Maximum Enrollment)	授業公開 (Workshop Class)
後学期	2単位	3年次	演習	有 (連絡済)	
授業の概要 (Course Description)					
<p>前学期の「キャリア探究Ⅰ」に続き、各自またはチームで設定したフィールドでの活動を中心に進める。後学期では前学期に計画した協働型アクティビティを実践・評価し、実践と理論・政策との架橋を試みる。</p> <p>フィールドの各種団体や市民活動団体、NPO 法人、商店街等の人々との関係づくりを体験的に学びつつ地域の活動を記録・支援し、地域の問題発見や解決に取り組みを実践する。そして、これらの実践を通して協働型の問題解決や未来創造のために必要な「知識」「技術」「姿勢」を体験的に身につける。</p>					
授業の到達目標 (Course Objectives)					
<p>①実社会に直接触れることにより、幅広いキャリア観を持つ</p> <p>②地域社会に対する理解と共感を持つ</p> <p>③グループワークによりコミュニケーション能力を高め、多様な価値観や意見に対する受容力を高める</p> <p>④主体的な学び姿勢及び実践能力を身につける</p>					
授業計画 (Course Schedule)					
第 1 回	オリエンテーション：本演習の目的とプロセス				
第 2 回	プロジェクトの実施企画作成①～詳細デザイン				
第 3 回	プロジェクトの実施企画作成②～ブラッシュアップ				
第 4 回	プロジェクトの試行実施				
第 5 回	試行実施の振り返り・フィードバック・企画修正				
第 6 回	プロジェクトの実施①				
第 7 回	プロジェクトの実施②				
第 8 回	プロジェクトの実施③				
第 9 回	プロジェクトの実施④				
第 10 回	プロジェクトの実施⑤				
第 11 回	プロジェクトの実施⑥				
第 12 回	実践のまとめ作業～記録・考察・評価①				
第 13 回	実践のまとめ作業～記録・考察・評価②				
第 14 回	成果報告～実践記録・考察の発表＋地域・協働先からの評価				
第 15 回	後学期の振り返り				
授業時間外学習 (Supplementary Activities)					
<p>①ポートフォリオ (振り返り) の作成 (復習)</p> <p>②グループワークの補強 (復習)</p> <p>③グループワークの事前準備 (予習)</p> <p>④予備的な現地見学</p>					

成績評価の方法と基準(Grading)	
評価方法 (割合)	評価基準
受講態度 (50%) ポートフォリオ (30%) グループ活動 (20%)	秀：地域社会の問題を的確に捉え、優れた解決策を提示できる。 優：地域社会の問題を的確に捉え、適切な解決策を提示できる。 良：地域社会の問題を捉え、何らかの解決策を提示できる。 可：地域社会の問題に気づき、何らかの解決策を提示できる。 不可：地域社会の問題を把握できず、解決策を提示できない。
テキスト (Textbook)	特になし
参考書・資料等 (Supplementary Reading)	<ul style="list-style-type: none"> ・講義で配布するレジュメで、適宜参考文献等を紹介する
備考 (Other Information)	<ul style="list-style-type: none"> ・協働先の都合等により詳細は変更する可能性がある。 ・3分の1以上(6回以上)の欠席は、単位不可とする。
教員との連絡方法 (Contact With Instructor)	taniguchi-tomohiro@fukuchiyama.ac.jp (谷口)